

令和6年度

くまもとサイエンスカフェ

阿蘇カルデラの砂防と治山

～外輪山の土砂災害を避け～



西平川1砂防堰堤全景
(令和6年7月)



西平川1上流の治山施設
(令和6年8月)



数鹿流崩れ上部からの絶景
(令和6年8月)

話題提供：国土交通省九州地方整備局阿蘇砂防事務所 調査課・工務課

熊本県阿蘇地域振興局農林部 林務課

2024

参加費無料

阿蘇カルデラ外輪山は、熊本を代表するとても美しい景観を構成しています。一方で、カルデラ壁と呼ばれる外輪山の急崖では、平成28年熊本地震の際は数鹿流崩れなど各所で斜面崩壊が発生し、また、平成24年九州北部豪雨などの大雨では土石流が発生するなど、地域に大きな被害をもたらしています。このカルデラ壁がどのようなものか、航空レーザ測量をもとに作成した詳細な立体地形図を片手に現地を歩きながら、地形や地質そして植生を観察し、その成り立ちや土砂災害との関係について学びます。また、建設中の砂防堰堤や数鹿流崩れにおける対策後の斜面の現状、治山施設などを見学し、砂防および治山施設の役割について学ぶとともに自然との共生について考えます。

11/10

日曜日
13:00 - 16:00

会場 フィールドワーク（旧立野小学校集合）

対象 どなたでも（定員：30名）

共催 熊本大学・南阿蘇村・
国土交通省阿蘇砂防事務所・
熊本県企画振興部・熊本地方気象台・
阿蘇青少年交流の家・
熊本県博物館ネットワークセンター

協力 熊本県阿蘇地域振興局・
阿蘇火山博物館・
阿蘇ジオパーク推進協議会・
八千代エンジニアリング株式会社

※注 およそ距離 1km、標高差 50m のフィールドワークを行います。工事現場内に入りますので、汚れても良い歩きやすい格好（トレッキングウェア推奨）でご参加ください。

くまもとサイエンスカフェ とは？

お茶を飲みながらゆったりとした対話形式で、熊本の自然や歴史を学び、得られた知見を暮らしや防災・減災に役立て頂くことを目的とした取り組みです

お申込み・問い合わせ

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
減災型社会システム部門

減災型社会システム部門のwebサイトか、下記の二次元コードからお申込みください。

締切り 11月8日(木) 17:00

(ただし定員に達し次第締め切ります)

☎ 096-342-3489

(不在時にはメールにてお問い合わせ下さい)

✉ gensai0@kumamoto-u.ac.jp

